My Docs



Project documentation with Markdown.

はじめに

注意書き等~~~~

- 2/8 - CopyRight

目次

1. Welcome to MkDocs	4
1.1 Commands	4
1.2 Project layout	4
2. mkdocs-with-pdf	5
2.1 環境構築	5
2.2 表紙をつける	5
2.3 表紙をカスタマイズする	6
2.4 表紙の次に注意書き等のページを差し込む	7
2.5 PDF出力用のスタイルシートを指定する	7
2.6 見出しのボーダーカラーを変更する	8
2.7 PDF出力用のHTMLを確認する	8

1. Welcome to MkDocs

For full documentation visit mkdocs.org.

1.1 Commands

- mkdocs new [dir-name] Create a new project.
- mkdocs serve Start the live-reloading docs server.
- mkdocs build Build the documentation site.
- mkdocs -h Print help message and exit.

1.2 Project layout

```
mkdocs.yml # The configuration file.

docs/
   index.md # The documentation homepage.
   ... # Other markdown pages, images and other files.
```

- 4/8 - CopyRight

2. mkdocs-with-pdf

mkdocs-with-pdfを使用して、ドキュメントをPDFとして出力することができます。

2.1 環境構築

WeasyPrintに依存してるので、事前に環境構築が必要。

https://doc.courtbouillon.org/weasyprint/latest/first_steps.html#linux

インストールする。

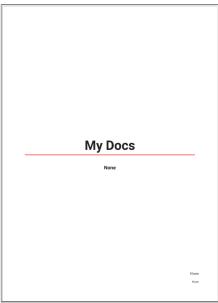
```
pip install mkdocs-with-pdf
```

プラグインを有効にする。

```
plugins:
     - with-pdf
```

2.2 表紙をつける

```
plugins:
    - with-pdf:
        cover: true
        cover_title: My Docs
```



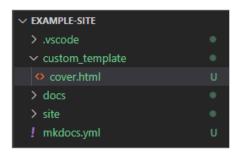
- 5/8 - CopyRight

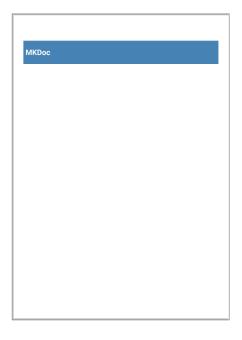
2.3 表紙をカスタマイズする

表紙用のHTMLを差し込むことができます。

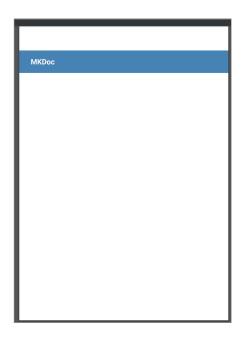
custom template pathで指定したディレクトリー内に、cover.html を配置します。





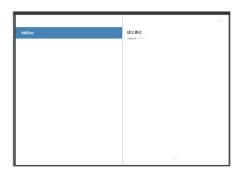


デフォルトで余白が設定されているので、帯状に塗りつぶしたい場合、 margin をマイナスに設定して描画領域 を調整します。



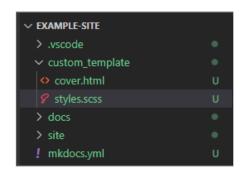
2.4 表紙の次に注意書き等のページを差し込む

cover.html 内で改ページを指定することで、2ページ以降にも任意のページを差し込むことができます。



2.5 PDF出力用のスタイルシートを指定する

custom template pathで指定したディレクトリー内に、styles.scss を配置します。



2.6 見出しのボーダーカラーを変更する

テーマを指定するようなオプションはないので、styles.scss内でスタイルを指定します。

```
$mainColor: #177e7e;
$subColor: rgba($mainColor, 0.85);

article {
    h1 {
        border-bottom: 2px solid $mainColor !important;
    }
    h2 {
        border-bottom: 1px solid $subColor !important;
    }
    h3 {
        border-bottom: 0.5px solid #eee;
    }
    h1>.pdf-order,
    h2>.pdf-order {
        padding-left: 6px;
    }
}
.pdf-order {
    color: $mainColor !important;
}
```



2.7 PDF出力用のHTMLを確認する

スタイルを拡張する際、要素の構造や、属性等確認したい場合があります。 オプションを debug_html: true とすることで、PDF出力用のHTMLがログ出力されるようになります。